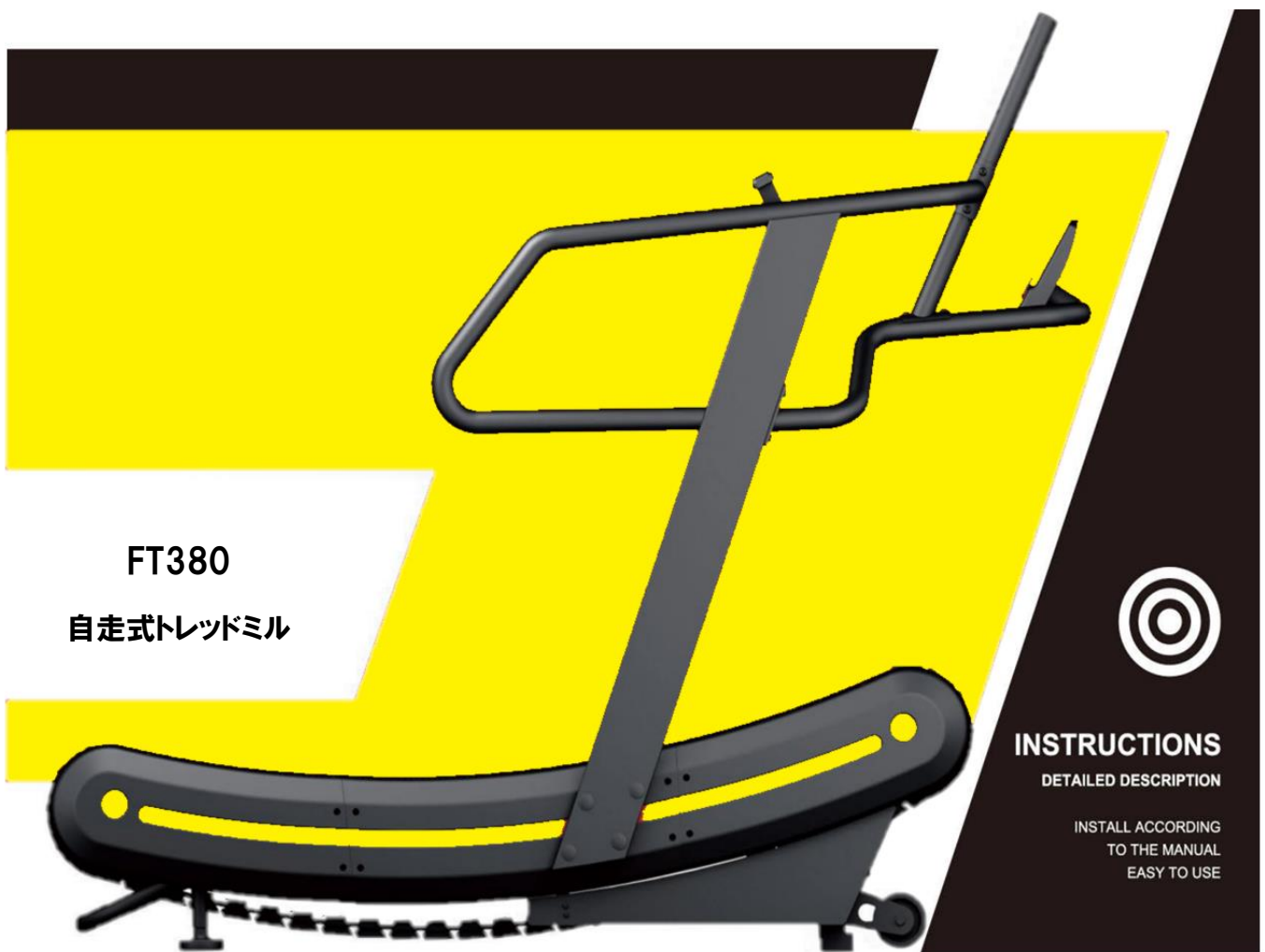


# PROFESSIONAL

業務用



FT380

自走式トレッドミル



**INSTRUCTIONS**

DETAILED DESCRIPTION

INSTALL ACCORDING  
TO THE MANUAL  
EASY TO USE

取扱説明書






# 目次 CATALOG

安全にお使いいただくために	01
はじめに	03
製品仕様	04
製品全体の概略図	05
組立説明と手順	06
ディスプレイの説明	14
取扱い説明	17
よくある不具合とトラブルシューティング	22
梱包明細	24
保証書	25




# 安全におつかいいただくために

このたびは自走式トレッドミルFT380をお買い求めいただき、ありがとうございました。

- ご使用前にこの「安全にお使いいただくために」をよくお読みになり、この製品を正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 <b>危険</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される内容が記載されています。
 <b>警告</b>	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
 <b>注意</b>	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

## 図記号の例

	禁止の行為であることを告げるものです。
	警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な内容を近くに文章で示します。
	行為を強制したり指示したりする内容があることを告げるものです。

## **警告**

- 身体に病気や障害のある方はトレーニングを始める前に必ず専門の医師、またはスポーツトレーナーにご相談ください。特に次の病気のある方は、必ず医師にご相談ください。  
心臓病（狭心症・心筋梗塞など）、高血圧症（降圧剤を服用中の方など）、糖尿病、呼吸器疾患（ぜんそく・慢性気管支炎など）、変形性関節リウマチ、痛風など。
- ご年配の方や運動習慣のない方がご使用になる場合は、念のために医師、またはスポーツトレーナーにご相談ください。
- 本機をリハビリテーションの目的に使用される場合は、危険防止のため必ず監督者の下で使用してください。
- 操作者および使用者は、手足、髪、装飾類衣服などをマシンの可動部に近づけないでください。巻き込まれたり、挟まれたりする恐れがあります。
- マシンの速度を急激に変更しないでください。マシンから落下する恐れがあります。
- メンテナンス等で、カバーを外す場合は販売店にご相談ください。
- 使用中に子どもが近づかないように充分にご注意ください。

## 危険

- 防爆については、特に考慮して設計されていませんので、可燃性ガス等の発生する恐れのある環境での使用は、引火、火災、爆発の恐れがあるのでお止めください。
- トレッドミルの近くで可燃性及び引火性の気体・液体を使用しないでください。
- トレッドミルの改造は絶対にお止めください。

## 注意

### (設置上の注意)

- 水のかからない場所に設置・保管してください。また、熱器具の近くや浴室の脱衣所等の湿気の多い場所への設置は避けてください。
- 湿度、風通し、日光に留意し、ほこり、塩分、硫黄分などにより、悪影響の生じる恐れのない場所に設置・保管してください。
- 使用者がトレーニング中に他の器具に触れないような場所に設置し、本体の後方面は走行速度についていけない場合など待避所として1 m以上空けて設置してください。
- 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等、安定状態に注意してください。
- 本機は屋内での使用に限定し、屋外での使用は禁止してください。

### (使用上の注意)

- マシン、および付属品等は次回の使用に支障のないように清浄にしておいてください。
- ご使用前に必ずトレッドミルの状況をチェックしてください。
- マシンが正常に安全に作動することをご確認ください。
- マシン、および使用者に異常がないことを常に監視し、異常が発見された場合は直ちに使用者の安全を最優先し、マシンの動作を止める等の適切な処置をしてください。
- マシン、および他の器具等に使用者が触れることがないように注意してください。
- マシンの安全を維持するために日常点検を実施してください。
- マシン、および部品を定期的に点検するようにしてください。
- トレーニングの際は運動に適したシューズ、ウエアを着用してください。
- このマシンの使用体重制限は 180kg 以内です。
- 2人乗り、後ろ向きでの走行、自分のレベルを超えた運動、飛び乗り、飛び降りは絶対にしないでください。
- スタート操作をする時は両足をサイドステップ部に乘せた状態から、走行ベルトにゆっくり乗った状態からスタートして頂くと安全にご使用いただけます
- 負荷はMAX 8から下げながら使用者の用途に適した安全に使用できる負荷に調整してください
- 負荷をMAX 8にセットしてベルトを安定させ、しっかり手すりにつかまり乗り降りしてください

# はじめに

## ◎設置場所について

(1) トレッドミルの設置場所は使用者の安全を確保するために十分に広い場所を設け、トレッドミルの周囲、特にその後部には使用者の転倒に備えて厚手のマット等を敷き、事故防止が配慮されている場所をお選びください。

なお、このマシンは一般家庭用電源を使用しておりませんので防爆の心配はありません。

電源コンセントに関係なく設置できます

また環境条件として、水の掛からない場所、室温および湿度は四季を通じて、できる限り一定に保つ場所が望ましい。トレッドミルは重量がありますので、荷重に耐えうる水平な床面に設置してください。

設置条件が悪い場合には共振による騒音、および振動等が発生したり、走行ベルトに片寄りが生じたりしますので、注意してください。

## ◎供給電源について

トレッドミルは自走式に付き、電源は不要です

パネルの単3電池2本のみ使用



このマシンをリハビリテーションの目的に使用する場合、危険防止のため、必ず監督者の下で使用してください。

このマシンの走行動作中は事故防止のため、監督者以外をこのマシンに近づけないでください。



手や足、ものが巻き込まれる危険がありますので、マシン作動中は近づかないでください。

# 製品仕様

# PARAMETER

製品ランク Product Grade	業務用自走式ルームランナー commercial unpowered treadmill
運動方式 Movement mode	8段階ギア調整 1-8 Gear Adjustment
制御方式 Brake mode	磁気制御抵抗調整 magnetically controlled resistance adjustment
ランニングベルト Running belt	ゴム製トラック材料 Rubber track material
駆動方式 Driving mode	重力駆動 Driving mode: gravity drive
最大速度 Maximum speed	無制限 unlimited
走行幅 Running width	485mm
走行エリア Running area	1690*485mm
梱包サイズ Packing Size	1800*940*670mm
本体サイズ Size	1930*865*1575mm(L*W*H)
本体重量 Net Weight	140kg
梱包重量 Maximum load	150kg

# 製品全体の概略図



# 組立説明書と手順

ASSEMBLY INSTRUCTIONS  
AND PROCEDURES

ユーザーマニュアルのこのセクションの目的は、動力のないトレッドミルを簡単かつ正確に設置できること、および手動の組み立て手順に従っている限り、組み立てがスムーズに進むことを確認することです。

サイズが大きいため、自走式トレッドミルは、自走式トレッドミルが設置される場所の周囲に十分なスペースを確保して組み立てる必要があります。

自走式トレッドミルのすべての部品を空スペースに置き、梱包材をすべて取り除きます。組み立てが完了するまで、梱包材を捨てないでください。

特に指定がない限り、組立中にすべてのボルトを締め、組立後にすべてのボルトを増し締めする必要があります。

自走式トレッドミルを組立てるときは、すべてのパーツが組み立て図に従って組立てられていることを確認してください。



ステップ1：下図を参照してください。

1. 荷物箱を開け、全機械のパッキングを分解し、いっしょに入れられた同じ木箱の付属品に注意して下さい、混合しないで下さい

2. 開梱時に本体にキズをつけないようにする。

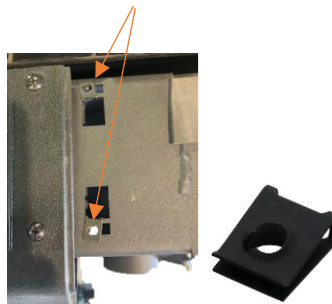
3. 自走式トレッドミル設置場所に、本機を置き、周りに十分なスペースがあることを確認します。後ろ足を調整し、がたつきが無いようにして下さい。



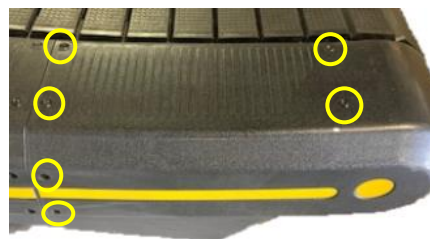
移動するときは手でここを持ち上げて下さい

## ステップ2：下図を参照してください。

1. 図のように右フロントカバーを開けます。この時ネジ受けプレートが動いたり、取れたりすることがあるので注意してください



2. プラスドライバーを使用して、図のように左右の 5mm ネジを取り外します。



3. プラスチックカバーを適切な場所に置いてネジを外し、紛失や破損を防いでください。

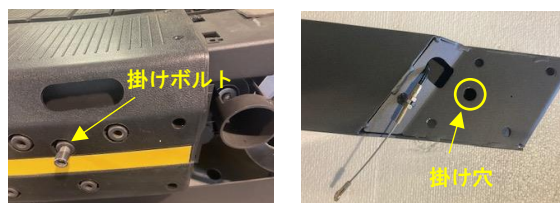


## ステップ3：右の支柱を組み立てる

使用工具：L型 8mm 六角レンチ

1. 左右の支柱の梱包材を取り除く

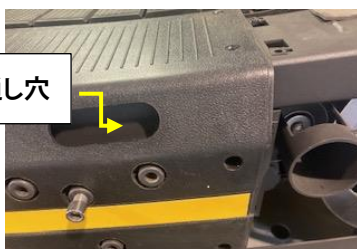
2. 右側の柱を設置し、まず支柱の掛け穴をメインフレームの掛けボルトに掛け、支柱の面をメインフレームの側面に近づけ、柱をゆっくり傾け、他の4つの穴をメインフレームのネジ穴と一致させ、順番に M8 ボルト (No5) をねじ込みます。



3. ボルトの締め付けが強すぎないように注意し、すべてのパーツを取り付けるまでネジを締め付けしないでください。



負荷ワイヤー通し穴



上の方からワイヤーを出してください

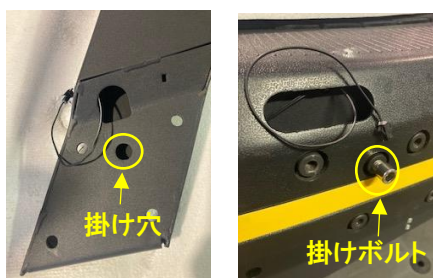


## ステップ 4: 左の柱を組み立てる

使用工具:L 型六角レンチ (Tool used: "L" type hexagon wrench)

1.左の支柱を取り付け、まず支柱の掛け穴をメインフレームの掛けボルトに掛け、支柱の面をメインフレームの側面に近づけ、柱をゆっくり傾け、他の4つの穴をメインフレームのネジ穴と一致させ、順番に M8 ボルト(No5)をねじ込みます。

ボルトの締め付けが強すぎないように注意し、すべてのパーツの取り付けが終わるまでネジを締めないでください。



メインフレームからの配線と支柱の配線を接続し、配線を潰さないよう注意して支柱を慎重にセットしてください



## ステップ 6: 負荷ハンドル接続線の取り付け

1. 図のように負荷ケーブルを固定します。

2. すべてのネジを均等にロックします。テスト走行。

ハンドルを押して負荷をテストします。



ポストの負荷ワイヤーの端をワイヤーホイールに M5 ネジで固定する。  
ワイヤーホイールの中央穴に取り付けて、レバーをレベル1～8に動かして  
マグネットがディスクに触れない事を確認してください  
触れる場合は、穴位置をズラして接触しないよう調整してください

## ステップ 7: モニターを取り付ける

1. モニターを取り付け、右フロントハウジングを戻します。



# ディスプレイの説明

# DISPLAY DESCRIPTION

速度  
Speed

距離  
Distance

時間  
Time

カロリー  
Calorie

リセット  
Reset

総距離  
Total distance

モード  
Mode

設定  
Set



<b>時間</b> Time	<b>00:00 - 99:59 分:秒</b> 00:00 - 99:59 min:sec
<b>速度</b> Speed	<b>0.0 - 999.9 km/h</b> 0.0 ~ 999.9 km/h
<b>距離</b> Distance	<b>0.00 - 99.99 km</b> 0.00 - 99.99 km
<b>カロリー</b> calorie	<b>0.0 - 999.9 kcal</b> 0.0 - 999.9 kcal
<b>総距離</b> Total distance (optional)	<b>0.00 - 99.99 km</b> 0.00 - 99.99 km



# 基本機能

モード キー: 機能を選択して表示します。モード キーを 3 ～ 4 秒間長押しします。

電子リセット (メーター リセットの合計行程はゼロにクリアできません)。

SETキー: カウント値の現在の表示を設定します。(非スキャン状態で有効、総距離では無効)

リセット/クリアキー(オプション): 現在のデータのリセット/クリアに対して有効です(非スキャン状態では無効、総距離に対して無効)。

## 操作方法

### 1.自動スイッチ

<1>キーを押してセンサー信号が入力されると、自動的に開きます。

<2>ボタンかセンサーの信号が無い場合、4 分後に自動的に画面は消えます。

## 2.実行および設定の方法と手順

<1> TIME:動作開始から動作終了までの時間を測定します。

<2> SPEED:計測される速度は瞬時速度であり、動作の速度を反映している。

<3> DIST:動きの開始から停止までの距離。

<4> CAL:運動の開始から終了までに消費したカロリーの量を測定します。

<5> TOTAL DISTANCE:信号が入力されたときの総走行距離を測定します。

元のデータに加算してカウントを開始します（注:データは、電池を交換された場合にのみリセットされます）。

<6> SCAN:表示値を自動的に巡回表示します。

**時間 / Time**

**速度 / Speed (optional)**

**距離 / Distance**

**カロリー / Calorie**

**総距離 / Total distance (optional)**

# 電池

表示がはっきりしない場合は、電池を交換してください。

この機は、単三電池2本を使用します

電池を交換するときは、両方の電池を同時に交換してください。

## 取扱い説明

自走式トレッドミルを使用すると、トレーナーは4つのトレーニング モードを通じて強度、速度、持久力、敏捷性を向上させることができ、プロのスポーツトレーニングのメリットを安全で快適かつ効率的な方法で楽しむことができます。体のすべてのパワーシステムをトレーニングする様々なエクササイズアクションシリーズを提供する独自の解決方法を備えています。

1-8 ギアを使用すると、ゼロ-最大値の間で負荷を変更できるため、必要に応じて負荷レベルを負荷ゼロ走行からフルスレッドプッシュに切り替えることができます。



## 力

力:強さと速さがないと、パワーは出ません。

地面を蹴って押し込んで、ベルトを後方に移動させることでダイナミックさや抵抗感を向上させることができます。

推奨されるエクササイズは、ロー、ハイ、ラテラルプッシュ&プルです。



## 速度

多くのスポーツにおいて、運動能力をいかに早く発揮できるかは、基本的な資質です。ウォーキングのスピードからジョギングのスピード、そして全力疾走のスピードまで、ユーザーが何の調整もすることなく加速することができます。



## 持久

疲労感のない長時間の持続的な運動により、持久力を高めることができる。

特定の運動や持続的な運動を行うことで、有酸素運動と無酸素運動の能力を高めることができる。



びんしょうせい  
**敏捷性**

敏捷性トレーニングは、神経筋の協調と特別な運動能力を向上させることができます。

ユーザーが完璧な運動効率と能力を発揮できるようにします。

推奨エクササイズには、プラティズマ(広頸筋)、ハイニー、ヒールが含まれます。

# よくある不具合と

# トラブルシューティング

# COMMON FAULTS AND TROUBLESHOOTING

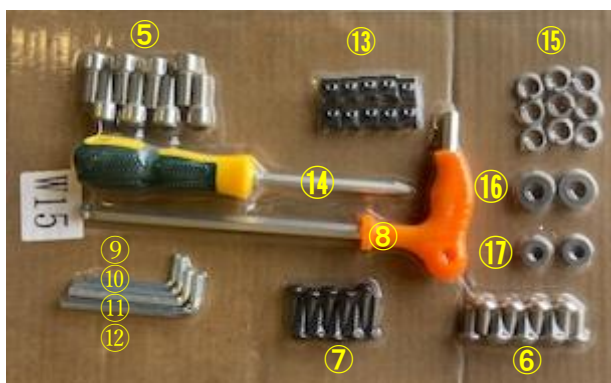
故障 Malfunction	原因 Cause of failure	解決方法 Solution
モニターが機能していません  The Monitor's not working	1.電池が切れている  2.電池両端の接触不良  3.データ線の接続不良または接続線の断線	1.電池2個を交換してください 2.電池接続部を清掃にします 3.接続ワイヤーが断線していないか確認し、断線している場合は直接新しいワイヤーに交換してください。接続がうまく接触していない場合は、接続ワイヤーを再挿入します。
電源が入っていないのにノイズが発生する  There's a noise on the unpowered	1. 走行路の下のゴムが磨耗している。  2. 回転盤の摩擦	1.ラバーストリップを交換する  2.回転台の取り付けネジが緩んでいてしっかりと固定されていることを確認します



自走式トレッドミルの故障が上記の範囲にない場合は、当社までご連絡ください。  
 満足いくサービスを提供します。部品が損傷している場合は、すぐに使用を中止  
 してください。

元の部品の交換と適切な取り付けの後、使用を続けることができます。

## 機械図



# 梱包リスト

# PACKING LIST

序号 Serial	名称 Name	数量 Quant	備考 Notes
1	本体フレーム(ベース)	1	/
2	手すり	1	/
3	ディスプレイ	1	/
4	支柱	2	/
5	M8*20 丸頭六角穴付ボルト	8	手すりと支柱を固定 予備有り
6	M5*16 丸頭六角穴付ボルト	9	本体と支柱を固定 予備有り
7	十字頭木ネジ 20mm	10	サイドカバー固定(予備)
8	8mm L 型六角ソケットレンチ	1	/
9	3mm 六角ソケットレンチ	1	/
10	4mm 六角ソケットレンチ	1	/
11	5mm 六角ソケットレンチ	1	/
12	6mm 六角ソケットレンチ	1	/
13	 ネジ受けプレート	10	十字頭木ネジ用(予備)
14	プラスドライバー	1	/
15	M8*20 ボルト用スプリングワッシャー	9	/
16	M8*20 ボルト用平ワッシャー	9	/
17	M5*16 ボルト用平ワッシャー	9	/

# 保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	自走式トレッドミル
製品番号	FT380
製造番号	

お買い上げ日： 年 月 日

お名前
ご住所
電話番号

保証期間はお買い上げの日から1年です。

販売店

**ご購入後、ご記入願います。ご記入のない場合、保証が受けられない場合があります。**

- 取扱説明書の注意に従った正常な使用環境と使用状況で、万一品質上の不具合が発生した場合において、消耗品を除き納入後1年間原則として販売店が保証修理いたします。
- 保証修理は補修、または部品の交換により実施し、これにより取り外された不具合部品は株式会社フジモリの所有物となります。
- 出張修理の場合は出張費を請求する場合がありますので予めご相談ください。
- 保証修理をお受けになる場合には製品保証書の提示が必要となります。
- 保証期間内においても保証書の掲示がない場合は、無償修理の対象になりませんので、保証書は大切に保管してください。
- 保証期間内であっても、次の場合には有償修理にての修理となります。
  - 誤用、乱用および取扱いの不注意によるもの。
  - 株式会社フジモリが認めた技術者以外によって修理や改造をしたとき。
  - 火災、水害、地震、落雷およびその他の災害、戦乱、争乱によるもの。
  - 部品の通常の磨耗や経年劣化によるもの。
  - 運送途中、備え付け時と使用時に生じた傷、色の退色、および外見上の変化。
  - 機能に影響のない感覚的現象（音、振動等）
- その他の保証対象免責事項
  - 運送、販売の作業によって引き起こされた費用（備え付け、撤去にかかわる費用）
  - 取扱説明書の遵守に従わない使用によって起きたあらゆる損害。
  - 保証期間内中でも、使用できなかったことによる期間損失等の費用。
- 当社の全責任はすべての環境下で本体の出荷価格を超えることはありません。なお、製造物責任法にかかる係争においては富山地方裁判所高岡支部を第1審裁判所と致します。
- 製品は日本国内の屋内施設の使用に限定し、この保証規定は日本国内の使用に限り有効です。



輸入代理店

**株式会社フジモリ** フィットネス事業部

本社：〒933-0838 富山県高岡市北島186

URL <http://fujimori-r.com>

●修理やアフターサービス、各種お問い合わせは

TEL TEL: (0766) 21-0958

FAX TEL: (0766) 21-0957

URL <https://fujimori-r.com/fitness/contact/>



**FT380**

自走式トレッドミル



**INSTRUCTIONS**

DETAILED DESCRIPTION

INSTALL ACCORDING  
TO THE MANUAL  
EASY TO USE